

■小田切万寿之助 外交官，銀行家。義和団の上海波及阻止に奔走。北京で数多の借款交渉。モリソン文庫の購入も。

おだぎりますのすけ

明治維新・・・1868＝ 旧米沢藩の儒者小田切盛徳の長男に生まれる。

明治6年政変 1873＝ 5歳：

西南戦争・・・1877＝ 9歳：

明治14年政変1881＝13歳：

興亜会支那語学校・斯文学会・東京外国語学校で修業後，

秩父事件・・・1884＝16歳：_外務省留学生として北京に留学後，

帝国大学始・・・1886＝18歳：_外務省に入省して，天津にも留学。

国民之友始・・・1887＝19歳：_領事館書記生として仁川在勤，

帝国憲法発布1889＝21歳：

帝国議会始・・・1890＝22歳：_京城在勤となり，「朝鮮」を著す。

ついでサンフランシスコ・ニューヨーク在勤後，

日清戦争始・・・1894＝26歳：「合衆国西北部ニ於テ帝国領事館新設地撰択ニ関スル報告」。

日清戦争終・・・1895＝27歳：

*杭州領事となり，日清講和条約第6条に基づく同地専管居留地設定の困難な交渉にあたる。

白馬会・・・1896＝28歳：

八幡製鉄始・・・1897＝29歳：

_上海領事となり，

子規句歌革新1898＝30歳：

_戊戌政変の際，かつて西太后に直言して逮捕令の出ていた学力深遠の文廷式の日本亡命を斡旋，政変後は

，日清両皇室親交のため特使派遣の議が生じた際，矢野文雄駐清公使の命で北京に出張，慶親王と協議。

ピアノ国産化・・・1900＝32歳：

_北清事変(義和団の乱)のため北京の公使と連絡絶たれた際，上海の鉄路大臣盛宣懷から入手の貴重な情報を

もたらし，また暴動波及防止のため，盛と協議し，上海各領事と南清諸総督との秩序維持協定を斡旋。

教科書疑獄・・・1902＝34歳：

*盛との親交の結果，湖北省大冶の鉄鉱石代価前借に関する3百万円の借款が成立し，通商航海条約改訂の際

も，盛らと交渉。総領事に昇任。

日露戦争始・・・1904＝36歳：

日露戦争終・・・1905＝37歳：

：_清国第二等第一双竜宝星を受けて_帰国。総領事を依願退職して，横浜正金銀行顧問に就任。

満鉄発足・・・1906＝38歳：

_同行取締役役に当選後，満洲統轄店の監理を囑託され，

韓国反日暴動1907＝39歳：

*林権助駐清公使の懇望で北京駐在となり，

_数多の借款交渉に関与。

明治天皇没・・・1912＝44歳：

大正政変・・・1913＝45歳：

民本主義・・・1916＝48歳：

フランス共和国シュヴァリエードロルドルナショナルドラレジオンドノール勲章。

ロシア革命・・・1917＝49歳：

ロシア帝国神聖スタニスラス星章付第二等勲章。

本格政党内閣1918＝50歳：

支那共和国二等嘉禾章。

ベルサイユ条約・・・1919＝51歳：

_岩崎久弥の代理として，当時の中華民国大統領顧問モリソン蒐集のアジア文庫2万4千冊の購入にあたり，

大暴落・・・1920＝52歳：

旭日重光章。

原敬首相暗殺1921＝53歳：

ワシントン会議参列全権委員随員を務める。

水平社結成・・・1922＝54歳：

関東大震災・・・1923＝55歳：

_対支文化事業の諮問機関の調査委員に依嘱されるなどして，

護憲三派圧勝1924＝56歳：

フランス共和国オフィシェードロルドルナショナルドラレジオンドノール勲章。

満州事変・・・1931＝63歳：

帝人疑獄事件1934＝66歳：_横浜正金銀行取締役のまま，没した。